

「ジェンダー・バイアス」

今日、「ジェンダー」という言葉が日本でもかなり使われるようになりました。

「ジェンダー」とは一般的な訳語としては「社会的文化的性差」であり、「バイアス」は「偏見」ですから、そのまま訳すと「社会的・文化的性差別あるいは性的偏見」という訳語になります。

「ジェンダー・バイアス」とは、男女の役割について固定的な観念を持つこと、社会の女性に対する評価や扱いが差別的であることや社会的・経済的実態に関する女性に対する神話を指すと言われます。

例えば、男性は外で働き妻を養うのが当たり前、女性は家事をこなす子どもを育てるのが役目、女性は社会性に乏しく理性的でない、女性は生産性のない仕事に従事しているから低賃金でも当然、など様々な点で「ジェンダー・バイアス」が指摘されます。

身の回りのジェンダー・バイアスに気づきましょう

固定的な役割意識について

- ・男性には主要な仕事を任せ、女性には補助的な仕事をしてもらおうという考え方
- ・女性は職場の花であるという考え方
- ・外科医というと男性を思い浮かべること
- ・女性は女性らしくあるべきであるという固定概念
- ・お茶くみは女性がするという考え方

モラルの欠如について

- ・酒席での席順やお酌の強要
- ・デュエットの強要

ジェンダー・バイアスを意識しないと、無意識にセクシュアル・ハラスメントと言われる行動をとってしまうということが起こります。

まずは、今の社会がどうであるかをきちんと確認し、バイアスに気づきましょう。

平成28年度

「犬のしつけ方教室」
受講者募集

1 参加資格

- (1) 元気で動ける犬で登録と狂犬病予防注射を実施済みであること
- (2) 混合ワクチン接種済みの犬であること
- (3) 全課程に参加できる犬及び飼育者であること
- (4) 動物愛護会佐久支部会員であること（受講当日に入会可）

2 開催日程

春期教室	日程	時間	場所
学科講習（開講式）	5月8日(日)	9:30~12:00	佐久合同庁舎401号会議室
実技講習 第1回	5月15日(日)	9:30~11:30	佐久合同庁舎駐車場
第2回	5月22日(日)		
第3回	5月29日(日)		
第4回	6月5日(日)		
第5回	6月19日(日)		
(閉講式) 第6回	6月26日(日)	9:00~11:00	

3 申込み期間 4月7日(木)から4月28日(木)まで

4 募集人員 30名（申込み順）

5 受講料 5,000円（動物愛護会年会費
1,000円を含む）

6 教室の内容

- (1) 学科講習
知っておきたい動物の法律、犬の習性・生理と病気の知識、しつけのポイントとしつけ方教室の注意事項など。
- (2) 実技講習
飼い主にとって望ましい行動を上手にほめることによって、望ましい行動を増やしていくしつけ。

お申込み・お問合せ先 佐久保健福祉事務所内 動物愛護会佐久支部事務局 電話 0267-63-4191